

1歳児保育料無償化



10月

令和元年10月から実施している国による3歳～5歳児の幼児教育・保育無償化に続き、市独自の支援施策により0歳～2歳児の無償化に向けて段階的に取り組んでいます。令和2年10月から2歳児、令和3年10月から1歳児の保育料を無償化としました。

オリックス・バファローズの杉本裕太郎選手 本塁打王を獲得



10月30日

“ラオウ”の愛称で活躍する杉本裕太郎選手（中林町出身）が、2021年パ・リーグの本塁打王を獲得。今季出場した134試合で、本塁打32本、打率3割1厘、打点83を記録しました。同時に25年ぶりとなるチームのリーグ優勝が決定し、その快挙にも大きく貢献しました。

阿南市議会議員一般選挙が行われ新議員が選ばれる



11月14日

任期満了に伴う市議会議員一般選挙が執行され、26人の市議会議員が選出されました。来場者・事務従事者のマスク着用や手指消毒、期日前投票宣誓書を前もって記入いただくよう呼び掛けるなど、投票所における新型コロナウイルス感染症対策の下、実施されました。

ご近所ドライブパートナー事業の開始



5月27日

介護保険事業の枠組みを活用した住民主体の移送支援サービス「ご近所ドライブパートナー事業」が、加茂谷地区において開始。今後は効果の検証を行いつつ、地域における支え合い活動の推進および公共交通空白帯における高齢者の移動手手段の確保をめざします。

阿南光高校野球部 夏の甲子園に出場



8月16日

8月9日から阪神甲子園球場で開催された第103回全国高校野球選手権大会に、徳島県代表として阿南光高校が出場しました。大会4日目に沖縄県代表の沖縄尚学高校と対戦。結果は1回戦敗退となりましたが、最後まで全力で戦う姿は市民に大きな感動を与えました。

県内に先駆け ゼロカーボンシティ宣言を表明



8月30日

市議会9月定例会にて、県内市町村では初となるゼロカーボンシティ宣言を表明。「豊かな自然環境と多様な産業が調和するまち」を残すべく、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざします。そして、脱炭素に取り組むことで持続可能な発展への契機とします。



本年は、昨年続き新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るいました。そんな困難な状況で開催された東京 2020オリンピック・パラリンピックでは、選手たちの、夢にまっしぐらに進む一途な姿は人々の心を熱くさせ、夢や希望の火を灯しました。さて、11月1日の「10大ニュースの選考会」にて、次の項目が選ばれました。市民の皆さまの10大ニュースはどのようなことでしたか。皆さまにとって新しく迎える年が実り深き年でありませう、ご祈念を申し上げます。

阿南市立図書館カウンターを開設



4月14日

市役所2階市民交流ロビーに常設の図書館カウンターを開設。予約本の受取や返却、電子図書館利用申込等の窓口サービスのほか、新聞・雑誌の閲覧や読書、自習もできる憩いの場として活用されています。読み聞かせおはなし会「おはなしひろば」も再開しました。

新型コロナウイルスワクチン 市民の方へ接種を開始



5月17日

医療従事者等に続き、5月から一般市民向けの個別接種、6月からスポーツ総合センターで集団接種を開始。また、職域接種が実施されるなど接種が加速したことで、対象者の83.4%が2回目接種を完了しました。うち65歳以上では94.5%です。(11月12日現在)

阿南市総合計画2021▶2028 ~咲かせよう夢・未来計画2028~を策定



3月

令和3年度から8年間のまちづくりの指針となる、本市の最上位の計画です。将来の都市像「多様な産業が咲き誇る生涯チャレンジ都市 阿南」を定め、それを実現するための政策の大綱、主要な施策や成果指標などを示しています。

徳島県南部健康運動公園 陸上競技場の供用開始



4月1日

県が平成28年度から整備を進め、今年3月に完成。県南地域では唯一の第3種公認陸上競技場で、天然芝のフィールドも備えています。加えて、徳島電機産業株式会社からの寄附により、照明設備が100ルクスに増設され、夜間も安心して利用できるようになりました。